

今、TVアンテナ修理に472万円もかけるべきなのか

昨年夏に、TVの受信状態についてアンケートを行ったところ、数多くの住民から受信状態が良くない、との回答が寄せられました。業者に原因調査依頼した結果、その修理見積り額はなんと472万円。ケーブルやブースターの劣化が原因でオーバーホール(全部交換)が必要であるとの調査報告書。ホントにその通りにすることが正しいのでしょうか？

大切な設備、先のことまで考えましょう

1 TV受信状態アンケートの分析結果

屋上のTVアンテナから全戸に渡るケーブルの系統図とアンケート結果を管理組合で照合した結果、幹線のケーブルは無事で1CHのアンテナの劣化が疑わしいことがわかりました。1CHの受信状態が特に悪いのに、UHFは比較的よく映るからです。

築10年経ちましたので、局部的に劣化があるのは事実としても、だからといって全部取り替えますか？

2 何を配慮すべきなのか

長く使う設備です。この先何が起こるのかをよく考えて修理対応する必要があります。マンションの資産価値にも影響してきます。

(1) インターネット

ADSLでいい？ 光ファイバの動向は？ 他の新築マンションはどうしてる？

(2) BS/CSデジタル放送が始まった

(3) 今年の秋から地上波デジタル放送が始まり、2010年にはアナログ放送はなくなる

(4) 今まで契約してきた有線放送はホントに今後必要？

(5) マンション向けCATVはどんなメリットがあるのか etc.

議事録ファイルのお知らせ！

理事会議事録作成を迅速に行うとともに、ファイリングを改善しました。過去の理事会・総会議事録も整備しました。管理人室に保管しています。容易に閲覧できますので、お気軽に管理人にお申し出ください。

現在管理組合のIT化委員会で情報収集中です。修繕工事終了後に調査を行い、その結果を以って、対応策を検討して行きます。

そんなわけで、現在VHFのノイズやゴーストでお困りのご家庭は、UHF受信を試して見てください。受信状態が改善されることがあります。
(UHFへの切替方法は、各TVの取扱説明書をご覧ください。)

NHK総合 = 33CH	NHK教育 = 29CH	日本テレビ = 35CH
TBS = 37CH	フジテレビ = 39CH	テレビ朝日 = 41CH
テレビ東京 = 43CH	TV神奈川 = 42CH	

UHFの電波は湘南平から送られており、障害物が少ないためゴーストが少ない画像が受信できます。